

海蔵あくら



四日市市立海蔵小学校
校長室 だより
令和 4 年 5 月 23 日
第 4 号
文責 校長 柳川 洋史

5月 TOPIX 5年生6年生「私たちの選択肢」

外部講師を招き「いじめ」について、5～6年生全クラス対象に授業を行いました。

10分ほどのドラマを視聴し、考えあうところから授業は展開されました。

ストーリー…「控えめで友達とかかわることが苦手な中学校1年生の主人公「光」。SNSの中で、一人のクラスメート M が攻撃されていることにスマートフォンで目の当たりにする。M のこれまでの行動から攻撃されても仕方がないと思う周囲の生徒たち。やりすぎだと感じた一人の生徒 H が「みんな少しやりすぎだ」と投稿したが無視されていく。明るかった M は、どんどん孤立。光も SNS に、もうやめよう書き込むことをしようとするが、迷いが…」

自分が主人公なら、どう行動するのか

① やめるように書き込む ② 何も書き込まない

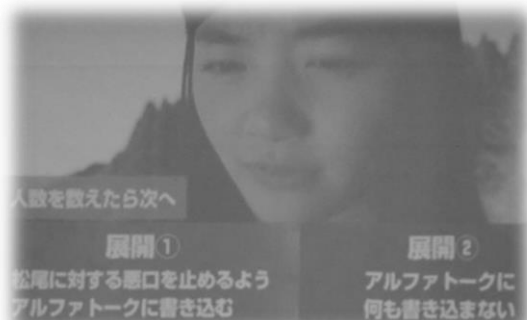
の選択を、一人ずつが考えました。

「このままだといじめが続くから…」

「何もなかったらいじめと同じ…」

「書き込むと、自分が攻撃されるのが心配だから…」

「書き込まず、違うやり方で…」



子どもたちは、真剣にいじめと自分ならどう向き合うのかを考え、どのクラスでも、①、②それぞれの思いが出されました。

関心のある方は、その後の授業展開とストーリーは…5～6年生に、自分の考えと合わせて聞いてみてください。そして、いじめをなくすためにできることを一緒に考えあってみてください。

いじめを解決するためには、①か②だけを決めて終わることではありません。①を選んでも、②を選んでも、その先自分に何ができるか考えつなげていくことが大切です。

自分で、学級全体で、『何を選択』していくのか思いを出し合う時間となりました。これからも、いじめをなくし、みんなが安心して学校生活を送れるよう、学びを続けていきます。

学校として、いじめをなくすために継続して子どもたちと考えあう場を持ち、見守り、指導を続けていきます。

ご家庭で気になることがありましたら、ご連絡ください。また、以下の相談窓口を利用することもできます。保護者の方も、お子様自身も利用可能です。

児童相談所全国共通ダイヤル（お近くの児童相談所につながります） ☎ 189
24時間子ども SOS ダイヤル ☎ 0120-0-78310
チャイルドライン（18歳までの子ども用） ☎ 0120-99-7777
子どもの人権110番（全国共通） ☎ 0120-007-110

よだかの星 ～考えあいたい物語～

よだか(夜鷹)という鳥を知っていますか？ヨタカ科の鳥で翼長約20cm。黒茶色で灰色の斑(まだら)があり、頭は平たく、くちばしは幅が広くて短い。主に夕方活動して昆虫を食べ、冬は南方に渡る鳥です。

この鳥を題材にして、宮沢賢治は『よだかの星』という童話を作りました。『よだかは、実にみにくい鳥です。…』から始まります。



「あらずじ」…よだかは、鳥の仲間です。そこで、よだかが鳥のところに遊びに行きます。すると、鳥の仲間は「おまえのように醜い鳥は鳥の仲間ではない。あっちに行け」「よだか(夜鷹)と鷹の名がついているのだから、鷹の仲間だろ。そっちに行け」と相手にしません。

一方、鷹といえば、よだかの家に来て「お前のように醜い鳥に俺様と同じ鷹という名が付いているのさえ汚らしい。名前を変えろ。今すぐ変えろ。そうだ、市蔵がいい。「今日から市蔵と名を変えました。」と一軒一軒鳥の家をふれて回れ。一軒でも行かなかった家があったら、お前はおしまいだぞ」と言って、鷹は自分の巣の方に帰ってしまいました。

一人後に残ったよだかは考えます。「いったい僕は どうして嫌がられるのだろう。メジロのヒナを助けたのに、親鳥はまるで盗人からヒナを取り返すようだった。そして、僕を笑った。僕は悪いことなどしたことはない。それに、今度は市蔵と首に名前を付けて一軒一軒回れなんて」。

悲しくなったよだかは、弟のかわせみに別れを告げ、夜通しさまよいました。悲しくて悲しくて飛び続けた。どんどん、どんどん飛び続け…



新しい学年、クラスになって2か月が経とうとしています。この物語のよだかのような思いをしている人はいませんか？自分ができることは何ですか？よだかに何と声をかけますか？

『よだかの星』全文を読むと、「あらずじ」では表せないよだかの心の内を感じることができます。関心がある人は、図書室へ行きましょう。『どんぐりと山猫』(宮沢賢治)ラベル番号 913 ミという本に載っています。短い童話が9話収録され、6番目です。16ページで完結します。

2022大学入学共通テスト「国語」大問1で、この『よだかの星』のよだかの心情を問う問題が出題されました。よだかが、他の鳥から虐げられるできごとから、人間の業にせまるテーマを考えさせられます。高校生、大学生、大人を含めて読み深めたい童話だと思います。

校長室前に、しばらくの間物語を掲示しておきますので、本を借りることができなかった人は読んでみてください。

海蔵小学校ホームページ
www.yokkaichi.ed.jp/~kaizo/cms2/htdocs
「海蔵小学校」で検索してください。
スマートフォンでも見ることができます。

“学校のようす”のページで、ほぼ毎日、子ども達の様子をお伝えしています。ぜひご覧ください。

“校長室だより”も掲載しています。
PWは「pkaizo」です。